



生涯学習サポーター養成コース



生涯学習サポーター養成コースは、これから地域のいろいろな分野でボランティアとして活動していただく方を養成するためのコースで、毎回テーマを決めて募集しています。このコースを修了すると生涯学習サポーターとして中央区に登録し、ボランティアとして活動していただくことになります。これまでに、文化財サポーター、生涯学習コーディネーター、区民メディアリポーター、よみきかせボランティア、聞き書きボランティアが卒業し、まち案内や講座の企画、区民情報番組の制作、図書館でのボランティアなど活動の場を広げています。

生涯学習サポーター養成コース

コース生の募集は終了しています

◆まち案内ボランティア講座(後期)

主 題 中央区を案内する地域ボランティアになることを目指します。コース修了後には中央区文化財サポーター協会に所属し、仲間や先輩たちと共に活躍していただく意欲のある方々が対象です。

後期は、資料作りや発表などのクラスワークを中心とした実践的な学習内容をご用意しております。

時 間：午前10時～正午
場 所：築地社会教育会館ほか
回 数：合計14回
受講料：2,800円

※本講座の修了には、全14回のうち10回以上のご出席が必要です。

※カリキュラム途中で公共交通機関を利用する場合の交通費は各自でご負担いただきます。

企画・運営・指導：中央区文化財サポーター協会

回数	日程	講 義 内 容	講 師 名
第7回	9/ 5 (金)	【班別ワーク】 まち案内の配布資料の完成	文化財サポーター
第8回	9/12 (金)	【個別ワーク】 個人発表準備	
まち案内配布資料の提出(9月26日締め切り)			
第9回	10/ 3 (金)	【個人発表会】 わたしがもし●●にいたら…こんなガイドをする予定	滝口正哉
10月～11月はインターン			
第10回	12/ 5 (金)	【班別ワーク】 現地発表の準備	文化財サポーター
第11回	12/12 (金)	【現地発表1班】 まち案内の実践と感想会	
第12回	1/30 (金)	【現地発表2班】 まち案内の実践と感想会	
第13回	2/ 6 (金)	【現地発表3班】 まち案内の実践と感想会	滝口正哉
第14回	2/27 (金)	閉講式 基調講演「地域ボランティアの可能性」	

講 師 紹 介

滝口 正哉 (たきぐち まさや)

立教大学特任准教授。早稲田大学教育学部社会科地理歴史専修卒業。博士(文学)。専門は近世都市史・文化史。著書に『千社札にみる江戸の社会』(同成社)、『江戸の社会と御免富一富くじ・寺社・庶民』(岩田書院)、『江戸の祭礼と寺社文化』(同成社)。編著に『赤坂氷川神社の歴史と文化』(都市出版)など。

中央区文化財サポーター協会とは

中央区の養成講座修了生で構成されたまち歩きボランティア団体で、歴史・文化・伝統ある中央区の史跡・旧跡・名所など、とっておきの見どころを楽しく、親切にご案内しています。